

京都勤労者学園

編集・発行 責任者 市田 佳之

2023. 8. 15 発行

第11回(通算67回)

園員総会終了報告

第11回園員総会を6月23日午後2時からラボール京都4階第12会議室で開催しました。

司会の朝岡直人理事が開会の宣言を行った後、議長に安部光司氏（連合京都）を、書記に河原田真弓（当学園職員）を、総会運営委員に谷北享子氏（連合京都）、吉岡勝氏（京都総評）、福島功理事の3名を選出しました。

開会にあたり佐藤敬二学園長が挨拶し、義本知史京都府商工労働観光部労働政策室長、工藤直之京都市文化市民局共生社会推進室担当部長、労働組合を代表して梶川憲京都総評議長から祝辞をいただきました。

議案審議は、市田佳之専務理事が2022年度の事業報告・決算の提案を、続いて監事を代表して大西芳秀監事が監査報告を行った後、議長が決算について議場に

諮り、満場一致で承認されました。

次に、補欠役員選任の件を市田専務理事が提案し、谷北享子総会運営委員から役員候補の資格確認の報告がありました。議長はそれらを議場に諮り、それぞれ満場一致で承認されました。

報告事項については、佐藤学園長から2023年度事業計画の件を、市田専務理事が2023年度収支予算の件、資金調達及び設備投資の見込みの件について報告しました。

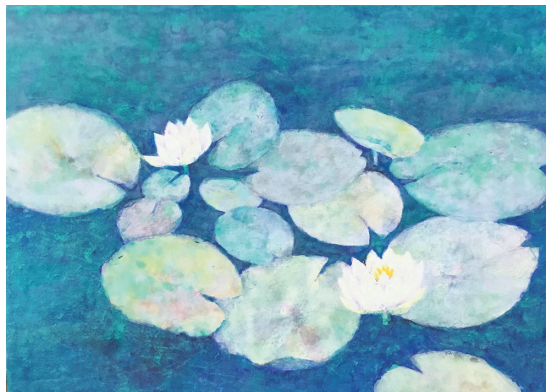
総会議事の全てを終えた後、功労者表彰が行われ、本総会をもって退任される櫻井克彦理事、大西芳秀監事へ、佐藤学園長から感謝状が授与されました。



府市民教室文化教養講座「日本画教室」 毎週金曜 午前10時～12時



生徒作品「ヨシ焼き」



生徒作品「晨」

学園長あいさつ

学園長 佐藤 敬二



園員の皆様には、お忙しい中、総会にご出席いただきありがとうございます。

また、ご来賓の皆様にも、ご多忙にもかかわらず、ご出席いただきありがとうございます。コロナ禍のもと当学園も、受講生が減少し、過去2年は大幅な赤字決算を続けてまいりました。今年度はようやくコロナ禍も落ちつきはじめ、労働学校に関してはコロナ禍前よりも多い人数まで回復することができました。これには様々な要因がありますが園員の皆様のご協力ご支援が大きいと思っております。

システム面では、英会話での割引クーポン発行、オンラインで申込の際のクレジット決裁を導入しました。講座に関しては、色々な皆様の要望にあう形の講座を新しく設けました。語学では、入門講座の前の「初めの一步」という講座を設けたところ大変好評でした。そのため語学だけではなく、俳句講座も同様の講座を設けることとしました。

残念ながら府市民教室、パソコン講座、英会話教室はなかなか回復できていない状況です。一部講座の受講料の引き上げもおこない、決算の赤字幅は減りましたが、黒字にまでは至りませんでした。

勤労者学園は、行政と労働団体と学者とが力を合わせて運営している全国でも珍しい組織です。それゆえの特徴として、受講料が安いというだけでなく、今働いている方、市民、府民に必要なものを提供できる体制が挙げられます。財政の黒字化に向けた努力とともに、今の社会で必要なものを提供することも役割だと思っております。

理事の皆様、事務局の皆様からの色々なアイデアについて議論をしていただくとともに、是非園員の皆様からアイデアを出していただき、よりよい学園を作りたいと思っております。積極的なご意見をお願い致します。

祝 辞

京都府知事 西脇 隆俊



公益社団法人京都勤労者学園の第11回園員総会の御盛會を心からお祝い申し上げます。佐藤学園長をはじめ、本日お集まりの皆様方には、日頃から京都府政の推進に格別の御理解と御協力を賜り、この場をお借りいたしまして厚くお礼申し上げます。

まず、新型コロナウイルス感染症につきましては、去る5月8日から5類に位置付けが見直され、3年を超えるコロナとの闘いも大きな節目を迎えたところです。この間、感染拡大防止に御協力いただいた皆様に厚くお礼申し上げますとともに、ウイルス自体が無くなった訳ではありませんので、引き続き、状況に応じた感染対策に取り組んでいただきますようお願い申し上げます。

さて、京都勤労者学園におきましては、「働く」を応援する、京都の勤労者の「学び」と「情報収集」の拠点として、労働法や経理、社会保険の実務講座をはじめ、簿記などの資格取得、パソコンのスキルアップ、職場でのコミュニケーション術、メンタルヘルスケアに関する講座など、多様な勤労者教育に御尽力いただいております。

また、ここ数年は、コロナ禍により様々な行動制限が

ある中でしたが、就職を控えた高校生・大学生を対象としたワークルール教育など、若者の就労に向けたキャリア形成支援にも積極的に取り組んでいただいておりますことに、心から敬意を表します。

京都府といたしましても、「京都府生涯現役クリエイティブセンター」において、人生100年時代を迎え、生涯学び、現役で働き続けることを大きなテーマに、リカレント教育を推進し、誰もがいきいきと働ける環境づくりに取り組んでまいります。

今後とも、京都勤労者学園の皆様をはじめ、京都市や府内市町村、関係団体の皆様としっかり手を携え、誰もが未来に夢や希望をもてるあたたかい京都づくりを進めてまいりたいと考えておりますので、引き続き御支援・御協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに当たり、京都勤労者学園のますますの御発展と、本日御臨席の皆様方の御健勝と御多幸を心から祈念いたしまして、私からのお祝いの言葉とさせていただきます。

祝 辞

京都市長 門川 大作



公益社団法人京都勤労者学園の第11回（通算第67回）園員総会が、盛大に開催されますことを、心からお慶び申し上げます。

園員の皆様には、日ごろから、京都市政の推進に格別の御理解と御協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

京都勤労者学園におかれましては、昭和32年の設立以来、永きにわたり、勤労者の皆様への様々な学習の機会の提供を通じて、勤労者の生活の安定や社会的地位の向上に大きな役割を果たしてこられました。

佐藤敬二学園長をはじめ関係役員の皆様や講師の先生方、そして事務局職員の皆様の多大なる御尽力に対しまして、心から敬意を表する次第です。

人生100年時代の到来、IT技術の進展による労働環境の変化など、リカレント教育の重要性が高まる中、本市との共催による京都労働学校では、勤労者のスキル習得やキャリア形成をはじめとした多様なニーズに対応した講座を実施していただいております。

また、「公開セミナー」では時宜にかなったテーマを厳選いただいております、皆様の果たされる役割は、ますます重要になってきております。

新型コロナウイルス感染症については、先日感染法上

の位置付けが5類へと見直され、基本的な感染対策についても、行政が一律に対応を求めるものから、個人が自主的に取り組んでいただくものとなりました。

コロナ禍における学園運営においては、徹底した感染症拡大防止対策に加え、オンラインレッスンの導入など、デジタル化に対応した受講環境づくりに努めていただいております、感謝申し上げます。

さて、本市の令和5年度予算は、22年ぶりに収支均衡を達成することができました。

京都の強みを徹底的に活かした大胆な挑戦を推進し、企業立地や雇用の創出、物価高騰対策など、安心安全で誰一人取り残さない持続可能な京都のまちづくりに全力を尽くしてまいりますので、引き続き御支援と御協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、公益社団法人京都勤労者学園が、勤労者をはじめ多くの市民のための教育機関として、今後ますます発展されますこと、並びに本日御参集の皆様方の一層の御活躍、御多幸を祈念いたしまして、私のお祝いの言葉とさせていただきます。

二〇二三年度 役員一覧

学園長 佐藤 敬二（立命館大学）
専務理事 市田 佳之

理事 杉山 雅人（京都大学）
稲森 公嘉（〃）

坂井 岳夫（同志社大学）
三吉 勉（〃）

石田賀奈子（立命館大学）
只友 景士（龍谷大学）

門野 昭善（連合京都）
朝岡 直人（〃）

垂脇 彬（〃）
坂田 政春（京都総評）

福島 功（〃）
義本 知史（京都府）

工藤 直之（京都市）
木村 守（税理士）

渡部 郁夫（連合京都）
伊藤 修平（京都総評）

西脇 隆俊（京都府知事）
門川 大作（京都市長）

三村 義夫
二場 邦彦（元学園専務理事）

西井 正弘（立命館大学名誉教授）
宮川 治（京都大学名誉教授）

千田 忠男（元JAM京滋委員長）
西村健一郎（同志社大学名誉教授）

吉田美喜夫（元立命館総長）
田中 行夫（元学園専務理事）

佐々木眞成（合同繊維労働組合執行委員長）

京都市からのお知らせ

京都 style「真のワーク・ライフ・バランス」応援WEB



「真のワーク・ライフ・バランス」を実現するためのヒトとなるような情報を掲載しています。
市民・企業の実践例や俳優の本上まなみさん、タレントのギャル曽根さん、映画監督の河瀬直美さんへのインタビュー、イベント情報を掲載しています。



※「真のワーク・ライフ・バランス」とは？

仕事と生活の調和（ワーク・ライフ・バランス）に加え、地域活動や社会貢献活動等に積極的に参加することで、心豊かな充実した人生を送ることができるという、京都市独自の考え方です。
担当：京都市文化市民局共生社会推進室

サイトは
こちらから!!



京都府労働施策紹介②



京都府生涯現役クリエイティブセンター

京都学び直し体感フェア2023



京都府、京都府生涯現役クリエイティブセンター、京都府テレワーク推進センター、京都府リカレント教育推進機構では、多くの府民の皆さまに「学び直し（リカレント教育）」の大切さを普及するため「京都学び直し体感フェア2023」を開催します！

○日時 令和5年8月27日（日） 10:00～16:40

○場所 京都産業会館ホール ※一部、オンライン同時配信
（京都市下京区四条通室町東入函谷鉾町78番地 京都経済センター2階）

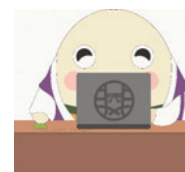


セミナー、講演等 要事前予約（先着順）・各回定員300名

時 間	内 容	登壇者
10:35～12:00	未来デザイン講座 「字幕の中に人生」	映画字幕翻訳者 戸田 奈津子氏
13:00～13:15	ミニ講演 「日本女子大学におけるリカレント教育の取り組み」	日本女子大学生涯学習センター所長 高梨 博子氏
13:15～14:00	パネルディスカッション 「大学におけるリカレント教育の推進について」	日本女子大学生涯学習センター所長 高梨 博子氏 京都女子大学副学長 中山 玲子氏 中小企業庁経営支援部経営支援課 課長補佐 岩田 祐輝氏 株式会社ドコモ gacco 山田 崇氏（コーディネーター）
14:10～14:50	DX 関連講座 「ChatGPT で変わる英語との付き合い方」	立命館大学生命科学部教授 山中 司氏
15:00～15:40	特別鼎談 「これからの日本・京都の人づくり ～文化・観光を中心に～」	文化庁長官 都倉 俊一氏 京都府知事 西脇 隆俊 京都府観光連盟会長 田中 誠二氏
15:55～16:40	西脇知事と行き活きトーク 「クリエイティブセンター卒業生・現役生と語る」	京都府知事 西脇 隆俊 京都府生涯現役クリエイティブセンター卒業生・現役生 4名

DX 体感ブース

「親子で見て、学び、体感できる DX」をテーマに、京都の DX 関連企業のブースを設置！
様々な DX 体験を通じて、大人も子どもと一緒に府内企業の魅力を体感していただけます。



親子で DX 体験ゾーン

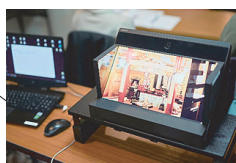
- ・ ChatGPT スゴ技体験！
- ・ マイアバターの操作体験
- ・ 紙で奏でる魔法の音具を楽しむ！

等

DX 商品・サービス
展示体感ゾーン

- ・ 新選組ゆかりの壬生寺参拝や刀剣をバーチャル公開
- ・ デジタルスタンプラリー

等



キッズ DX 学び教室

- ・ ロボットが走る止まる音を出す！
- ・ 小学生ロボットプログラミング教室（要予約）



お問い合わせ
お申込み

京都学び直し体感フェア2023運営事務局

TEL 080-2487-1961

E-mail kyoto-recurrent@screen-cre.co.jp

